

St. Luke's International University Repository

第2回聖路加看護学会評議員会議事録

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 公開日: 2021-03-12 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/10285/608

This work is licensed under a Creative Commons
Attribution-NonCommercial-ShareAlike 3.0
International License.



第2回（1998年度）

聖路加看護学会 評議員会 議事録

- 日 時：1998年10月2日 17：00～19：00
- 場 所：聖路加看護大学 5階共同研究室
- 議 長：常葉恵子理事長
- 出席者：41名（委任状24通を含む）

I. 開 会

II. 理事長挨拶

III. 報告事項

1) 1998年度理事会報告

- およそ2ヶ月に1度、計6回開催；事業内容の検討、入会申込者の承認、選挙の規約の検討などを行った。

2) 1998年度庶務報告（川口千鶴理事）

- 現在会員数377名（1998年9月末現在）、事業内容としては、ニュースレターおよび学会誌の発行、学術交流委員会の活動、入会のお誘いを行った。

3) 各委員会からの報告

(1) 聖路加看護学会誌編集委員会（羽山由美子理事）

- 現在、論文の投稿が少ないので、今後さらに原著論文、事例報告など様々な論文投稿を期待したい。

(2) ニュースレター編集委員会（小澤道子理事）

- 1998年度は、年に2回発行No.2（1997. 12. 10.）、No.3（1998. 2. 25.）した。

(3) 学術交流委員会（鈴木千衣理事）

- 昨年度より会員相互の交流を図る目的で委員会を組織し、次の2回の学術交流会を開催した。
第1回「受益者の自己決定」 第2回「看護職の自己決定のありよう」

4) 第3回聖路加看護学会学術大会（小澤理事）

- 演題数は16題（4題事例検討、話題検討2題）であり、現在132名の参加申し込みがある。

IV. 審議事項

1) 1998年度会計報告（鈴木千衣理事）

2) 会計監査（吉田時子理事）；会計ならび監査結果が報告、承認された。

3) 1999年度事業計画案（川口千鶴理事）

- 以下の事業計画について、説明の後、承認された。

- ・第4回学術大会の開催予定；1999年9月25日 昨年度総会で小松美穂子氏（茨城県立医療大学）が学会長に推薦されている
- ・学会誌第3巻の発行
- ・ニュースレターの発行；年2回
- ・会員相互の学術的交流；年2回
- ・入会の勧誘；卒業生への勧誘、講演などで勧誘
- ・役員選挙；来年度選挙予定

4) 1999年度予算案（鈴木千衣理事）

- 1999年度の予算案が説明され、承認された。

5) 第4回学術大会会長の承認；小松美穂子氏を第4回学術大会会長に承認した。

6) 第5回学術大会会長の推薦；大阪大学名誉教授 氏家幸子氏が推薦された。

7) 評議員および役員の選挙について（堀内成子理事）

（資料：聖路加看護学会役員および選挙管理委員の選出に関する規定〈案〉）

- 今年度で任期が切れる評議員・役員の選出について、以下の理事会案について説明がなされた。

(1) 評議委員（現在52名）の選挙は全員再任する；第3章8条が説明され、これから発展しようとする学会であり、もう一期評議員を務めていただきたい。（選挙をせずに全員再任）

(2) 役員（理事・監事）のみ選挙を行う

- 菱沼評議員より次期全員評議員を再任するならば、次次期は全員選挙になるのかとの質問があった。

これに対し、堀内理事より次次期は半数改選を考えているが、会則の改訂のことも含めて今後検討するとの回答があった。

- 評議員の数を、将来、地域率とするのか人数制になるのか検討が必要であることについて合意がなされ、聖路加看護学会役員および選挙管理委員の選出に関する規定〈案〉は承認された。

8) その他

- 宮坂評議員より、本年5月に評議員辞退の届けが提出され、理事会で受理された。

この件に伴い、現在、評議員の定数は決まっていないが、討議の末、今回は1名聖路加看護大学内より評議員を選出する方向で考えることに決定し、人選は理事会に一任された。さらに、評議員の選出方法に関しても早急に検討することで合意された。

V. 第4回学術大会会長挨拶

小松美穂子第4回学術大会会長より挨拶があった。

VI. 閉 会

以上